

[ 市政報告 ] 檜原市議会議員 うすい卓也

# 一語一會

2022年特別号／2022年2月発行

あなたから。何よりもまず、

いつも温かいご支援を賜り、心からの感謝を申し上げます。  
本当にありがとうございます。

2021年2月7日。

1931名のご信託を頂き、檜原市議会議員として2期目のスタートを切らせていただきました。偶然ではありますが、1930でも1932でもなく、この193“1”という数字は、僕の心に深く刻まれました。

それは、「寒い中でもわざわざ投票所に足を運んでくださったあの人の大切な“1”票」を、いつでも思い出すことが出来るからです。

現在、檜原市は本庁舎やスポーツ施設、医大前新駅といった大きな問題を抱えていますが、どのような課題においても忘れてはならないことは、様々な意見の全てを尊重すること。

そして、檜原市に今いらっしゃる皆さんを徹底的に大切にすることです。

目の前にいる、手の届く範囲の人たちが笑顔になれないのであれば、人口なんて増えるはずがありません。

「何よりもまず、あなたから。」

僕はそう信じています。

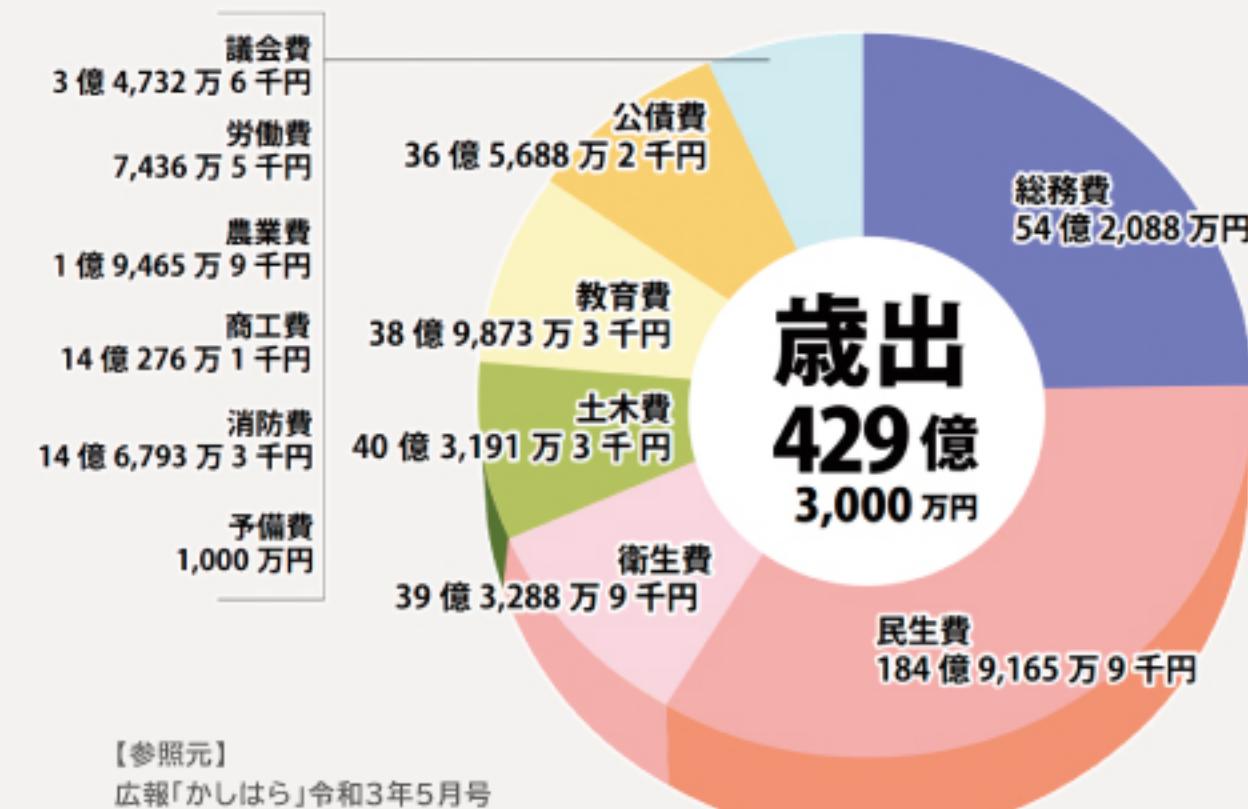
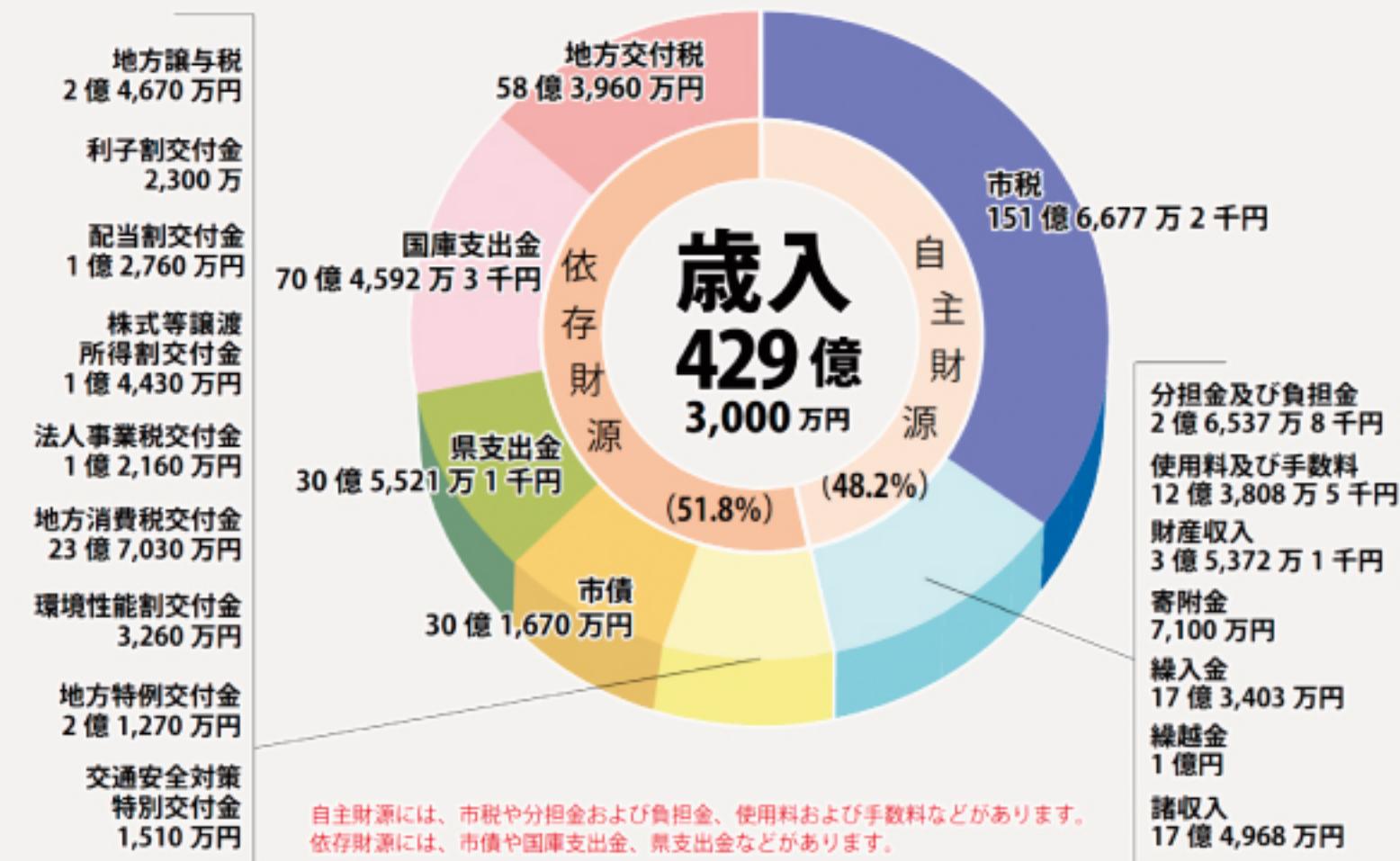
これからもうすい卓也は、何よりもあなたを大切にして、そして檜原市の希望となることをお約束します。

令和4年2月 うすい卓也

## 2021年度の檜原市政について

# 3月定例会

- ① メインは当初予算の審議です。令和3年度の一般会計予算は約429億円。前年度と比べると-1.2%、約5億円の減収の見込みでした。
- ② このような予算案の中、市長は施政方針演説にて財政危機を宣言されました。



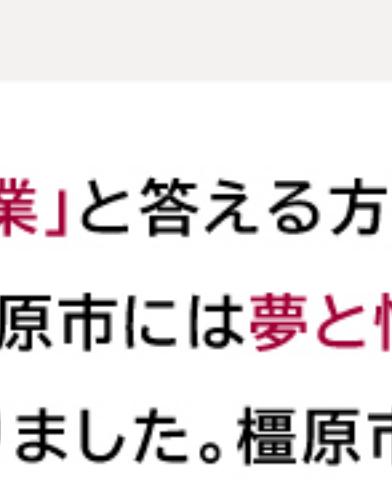
# 6月定例会

- ① 檜原市内の農業従事者を応援するために、「檜原市の農業政策」について一般質問を行いました。
- ② スポーツ施設に関する特別委員会において、市の考え方を提示されました。



うすいの想い

「財政危機宣言」という言葉に驚かれた方が多いかと思います。檜原市は ①独自事業の見直し ②公共施設の見直し ③各種補助金の削減 という三つの視点に基づき、行財政改革を進めるしました。典型的な緊縮財政です。これらの「税金の出口」を再考することは、檜原市のみならずコロナ禍の首長であれば然るべきことです。しかし、ここで足りていないものは「税金の入口」です。つまり、「市としてどのように収入を増やすのか」を明確にしていないことが問題なのです。自治体運営は企業経営に近いと言われます。企業は、上手に支出を増やせばビジネスチャンスが拡大し、収入が増えていきます。逆に支出を切り詰めすぎれば儲けが減ります。企業や自治体の収支改善に、単なる「緊縮」ではダメなのです。コロナ禍の今だからこそ行うべき経済対策は、檜原市が率先してお金を動かし、お金がまわる環境を作り、それが市民に還元されるようにすることです。その意味で不完全な宣言であったと言えます。



うすいの想い

「檜原市と言えば?」という問いに、「農業」と答える方はどのぐらいいらっしゃるでしょうか。僕はある農業従事者の方との出会いがきっかけで、檜原市には夢と情熱と可能性を持ち、農業で檜原市を盛り上げようと考えている人がたくさんいることを知りました。檜原市は市域のほぼ全てがフラットな地形で、吉野川分水の敷設もあり、大都市の市場にも近いため、実は農業を行うにはこれ以上ないほど好条件の土地なのです。しかし、市の政策における農業の優先順位は決して高くなく、農業従事者の方々とのつながりも十分とは言えません。そこで、市が高付加価値農業を促進し特産品のブランド化を進めることや、農地の集約化をサポートすること、そして利益が出る農ビジネスに農業を繋げていくことを提言しました。そのためにはまず、今農業に取り組まれている方々に寄り添い、共に魅力を育んでいく取り組みが何よりも大切です。今後も檜原市の農業の未来をしっかりと注視していきます。

# 9月定例会



- ① 昨年度の決算認定が行われ、令和2年度権原市一般会計歳入歳出決算認定が**不認定**となりました。
- ② 議会改革特別委員長として、「災害時における議員の行動方針」の作成や押印レス、ペーパーレス化などの取りまとめを行いました。



令和2年度は新型コロナウイルス感染症により、「有事の際に、自分たちの住んでいる街がどれだけ自分たちに寄り添ってくれるのか」と、皆さんが今まで以上に権原市の対応に目を向けることになった一年でした。僕はその成績表が、「決算」だと考えています。昨年度は市税等の減収はありましたが、地方消費税交付金の増収や新型コロナウイルス感染症対策に伴う国庫支出金等の収入があったため、市の歳入総額は**増収**となりました。しかし、**その分を市民のためにしっかりと使えたのでしょうか**。前任期から議員という役を預かり、市民の皆さんから権原市のコロナ対策に不満や心配の声、時には叱りの声を頂いたことを身を以って知っている僕にとっては、本来守るべきである市民生活のために使うのではなく、**市の財政状況を良くするために残す**という行為が正しいとは到底思えませんでした。**苦しい時でも納めていただいた税金は、有事の際こそ市民のために使うべきであると**、その改善を促しました。

# 12月定例会



- ① 11月の特別委員会で、**市立権原運動公園と県立権原公苑の全部交換案が否決**されました。
- ② 12/9の特別委員会と12/21の本会議において、**本庁舎の分散移転案が否決**されました。



「本庁舎の建替か分散か」という議論の前提条件は、「耐震性能がない本庁舎にいる職員の安全性の担保と、本庁舎の崩壊

に伴うアスベストの飛散という市民への危険要因の早期解決」です。この大前提の中、我々は議論を交わしてきました。僕は以前から「命とお金を天秤にかけるべきではなく、早急に本庁舎の解体と建替を行い、庁舎機能の集約と防災拠点の整備をすべき」という立場ですが、異なる意見も理解できます。ただ、お互いに「これが最善だ」と考えているため、どうしても議論が平行線をたどることもあります。友達同士だとじゃんけんで決められますが、議会では「表決」という手段を用います。その結果、**多数決で分散移転案は否決**されました。これによって「個々人の意見」ではなく、権原市議会という「合議体の意思」になりました。このことを権原市はしっかりと尊重しなければなりません。**予算を出来る限り抑えた解体と建替は可能であり、その選択肢こそが解決への最短最善ルート**です。



うすい たくや  
臼井 卓也

うすい

Profile

1988年2月24日生まれ

うお座 O型 175cm 70kg

見瀬町在住

#### 略歴

- 奈良県立畝傍高等学校、関西大学 卒業
- 元 馬淵澄夫事務所 インターン
- 元 飲食関連会社 役員
- 現 教育関連会社 代表
- 現 檜原市議会議員(2期目)

#### 趣味

- 映画鑑賞 ■読書
- スポーツ ■落語を聞くこと

#### 好きな本

アルケミスト

#### 好きな動物

ねこ

#### 好きな言葉

責めはわれ一人にあり

#### 長所

自分の心に嘘をつかないところ

#### 短所

涙もらいところ

#### 2021年度の役職

- 議会改革特別委員会、予算特別委員会 委員長
- 建設常任委員会、議会運営委員会、市庁舎建設及び八木駅周辺整備事業等に関する特別委員会、県立医科大学・附属病院を核としたまちづくり事業等に関する特別委員会、市スポーツ施設の活用及び整備等に関する特別委員会 委員
- 農業振興地域整備推進協議会 委員
- 立憲民主党奈良県総支部連合会 常任幹事

## 後援会のご案内

うすい卓也と  
共に歩んで  
いただけませんか？

これまでの取り組みは  
SNS・ホームページからご覧ください



#### ■ミニ集会の開催

少人数でも構いません。自治会やご友人の集まりに呼んでいただければ、日程と時間を相談の上お伺いいたします。

#### ■ポスティング

うすいの政策や活動内容を載せたリーフレットやニュースを、ご近所や職場、またはご友人、ご親戚などにお配りいただけませんか。

#### ■ポスターの掲示

ご自宅の壁や塀、道路沿いの田や畠などに、うすいのポスターを貼っていただけませんか。

#### ■政策立案

「こうすればもっと良い街になる！」そんな生きた声を市政に反映させるため、アイデアや意見をお聞かせください。

#### ■学生インターン

政治に興味がある学生の方も、興味がない学生の方も、百聞は一見に如かず。実際に現場に立って、うすいと一緒に活動をしてみませんか。

#### ■市政相談

樫原市政についての質問・意見・要望など、お気軽にご相談ください。

#### 連絡先



うすい卓也 後援会事務所

〒634-0006 奈良県樫原市新賀町201-2 仲川ビル1F  
TEL 080-1465-0224 FAX 0744-23-9898 WEB <http://usui-takuya.jp/>